

令和元年度第3回函館市戸井地域審議会会議録

開催日時	令和2年 2月18日(火) 午後2時00分～午後2時30分
開催場所	函館市戸井支所 第3会議室
議 題	1 合併建設計画の執行状況について(審議) 2 その他
添付資料	(仮称) 東部地域まちづくり懇談会の開催について
出席委員	◎松田 正志 委員 ○松永 清男 委員 加藤千州雄 委員 細田レイ子 委員 植野 範子 委員 尾本 美恵 委員 斉藤 岑夫 委員 後藤 淳 委員 室谷 久恵 委員 加藤 聡美 委員 大和 孝幸 委員 巽 尚美 委員 泊澤真美子 委員 (◎会長 ○副会長) (計13名)
欠席委員	宮崎 哲二 委員 佐藤 真理 委員 (計 2名)
事務局出席者の職氏名	函館市戸井支所 支所長 高橋 哲郎 地域振興課長 井上 徹也 地域振興課主査 泊澤 宏一 地域振興課主任主事 田中 欣江 産業建設課長 小園 敏弘 市民福祉課長 黒田 育生 教育事務所長 佐藤 善則 函館市企画部計画推進室計画調整課長 高橋 紀子 計画調整課主査 坂田 悟 計画調整課主事 上戸 泰裕
その他	傍聴者 なし 報道関係者 函館新聞

事務局（井上課長） 本日は、ご多用のところ、ご出席いただきありがとうございます。

定刻になりましたので、ただ今から令和元年度第3回函館市戸井地域審議会を開催いたします。

本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定めにより、公開としております。

また、傍聴人数につきましては、会場の都合もあり20名としておりますので、この点もご了承願います。

それでは、会議開催にあたり、松田会長からご挨拶を申し上げます。

松田会長 皆さん、こんにちは。

令和元年度第3回函館市戸井地域審議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

委員の皆さまにおかれましては、何かとお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。

さて、今回の開催が最後の地域審議会でございます。

本日の議題は、延長後の合併建設計画の執行状況についての審議となっております。

答申に向けた意見交換でございますので、皆様のご協力により会議を進めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

また、本日企画部のほか、支所の各課長も出席いただいておりますので、説明の際にはよろしくお願いいたします。

以上簡単ではありますが、開会にあたっての挨拶といたします。

よろしくお願いいたします。

事務局（井上課長） 会長ありがとうございました。

続きまして、高橋支所長からご挨拶を申し上げます。

高橋支所長 皆さん、お疲れ様でございます。

戸井支所長の高橋でございます。

令和元年度第3回函館市戸井地域審議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、日頃から地域振興をはじめ、市政各般におかれましてご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

本日は、前回の地域審議会におきまして諮問させていただきました平成27年度から令和元年度までの5ヵ年の合併建設計画の執行状況につきまして、答申に向けましたご審議をしていただくものでございます。

皆様方から、積極的にご意見やご提言を賜りますようお願い申し上げまして開催にあたりましてのご挨拶にかえさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局（井上課長） ありがとうございました。

それでは、本日出席しております、企画部の職員を紹介します。

企画部計画調整課長、高橋課長です。

高橋課長 高橋でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（井上課長） 同じく、坂田主査です。

坂田主査 坂田です。よろしくお願いいたします。

事務局（井上課長） 企画部計画調整課、上戸主事です。

上戸主事 上戸です。よろしくお願いいたします。

事務局（井上課長） 本日の出席委員の報告を行います。

所用によりまして、佐藤委員、宮崎委員が欠席しておりますので、出席委員は13名でございます。

続きまして、資料の確認でございますが、会議次第と座席表、仮称東部地域まちづくり懇談会の開催についてと、前回の地域審議会の会議録を配付してございますのでご確認下さい。

事務局（井上課長） それでは、議題に入ります。

会議の進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになっておりますので、以後、松田会長に議長をお願いいたします。

松田会長 地域審議会の設置に関する規程、第8条第3項の過半数の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。

お手元の会議次第に沿い、進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

松田会長 それでは、議題1 合併建設計画の執行状況（審議）についてですが、昨年11月に開催した地域審議会で市長から諮問を受けた事項であります。事務局から何かありますか。

事務局（井上課長） 今後の進め方について、ご説明いたします。

前回の地域審議会で平成27年度から5ヵ年分の合併建設計画の執行状況について諮問されました。

本日の地域審議会でご議論をいただき、当審議会の意見を取りまとめ3月に市長へ答申書を提出するという予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。

松田会長 答申書については、計画全体の執行状況に関し総括的な意見や個々具体の施策・事業に関する意見など、様々だと思います。

審議会から市への答申につきましては、個別事業の良し悪しの議論だけでなく、広い観点でのご意見を皆さんからいただきながら議論して行きたいと思いますので、ご協力をお願いします。

それでは、皆さんからご意見をいただきたいと思います。

ございませんか。平成27年度から今年度までの延長した5ヵ年ですけれども、何かございませんか。

特別ご意見が無いようでございますので、答申内容を今後取りまとめ、市長に提出する答申書を作成したいと考えておりますが、答申書については、正副会長に一任をいただき、文案を作成後委員の皆様にご確認いただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。

(はいの声)

意見が無いようなので、市長に提出する答申内容については、概ね適切に執行されているということによろしいでしょうか。

(はいの声)

それでは、文案作成後委員の皆様にご確認いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

松田会長 それでは、議題2 その他でございます。

何かございますか。

無いようでございますので、地域振興課長から地域審議会終了後の「東部地域まちづくり懇談会」について、説明があります。

井上地域振興課長 私から説明をさせていただきたいと思います。

配付させていただきました、資料「(仮称)東部地域まちづくり懇談会の開催について」でございますが、地域審議会については、本日で審議を終了することとなりますが、来年度以降、議論の場として東部4地域共通の懇談会を設けたいと考えております。

資料に記載しているとおおり、戸井、恵山、榎法華および南茅部地域に共通する課題や地域の振興などについて議論し、地域のまちづくりにつなげることを目的として、この懇談会を開催したいと考えております。

名称につきましては、仮称でございますが東部地域まちづくり懇談会で、開催期間でございますが、令和2年度から令和6年度までの概ね5年間と考えております。

参集していただく方々については、各支所から4名で、支所長と団体からは、地区町会連合会、漁業協同組合、函館東商工会、民生児童委員協議会の団体から参加をいただきたいと思いますと考えております。

この他、柔軟に各団体から必要に応じて出席を求めることも考えております。

また、資料に分科会と記載しておりますが、懇談事項に関しより具体的で、専門的な議論を行うため、必要に応じて団体や市の実務者のほか、有識者等含め必要に応じて、より具体的な議論をしたいと考えております。

開催頻度につきましては、年に2回程度、分科会に関しては必要に応じて開催したいと考えております。

懇談事項でございますが、東部地域の課題および振興に関することでございますが、

例えば4地域が進めて行く周遊観光やイベントなどの地域産業の振興，あるいは，旧市域内より比べて4地域は高齢化率も高いことから，こうしたことでの生活課題などの地域福祉の向上について考えられるのかなと思っております。

説明は以上でございます。

松田会長 只今，井上地域振興課長から説明がありました。

何かお聞きしたいところはありますか。

(はいの声)

松田会長 細田委員

細田委員 細田でございます。

合併建設計画が終了しても，今後も各地区においていろいろな施策や振興策が必要でありますので，今説明した懇談会についてはよろしいと思います。

関連して，支所長に質問します。

市町連の理事会などに出席しますと，旧函館地域は，西部地区，北部地区等それぞれの地区で市の担当課長を招き，環境整備懇談会を開催しており，地域の環境課題などについて懇談しています。

東部地区においても，南茅部地区で実施していると聞いております。戸井地区においても，今後，環境整備懇談会などのような，地域特有の課題や振興策を提言できるような会議を年に1，2回開催してはどうかと考えておりますが，このことについて，支所長の考え方をお聞きします。

よろしく願いいたします。

高橋支所長 ただ今，細田委員からご質問がございましたけれども，ご提言の環境整備懇談会の会議でございますが，今回，「東部地域まちづくり懇談会」の設置に向けて検討していく中で，今までの各地域の地域審議会のように継続していくような考え方と，今，お示したように4地域を1つでということとで平行して検討してきたところであります。

合併から15年が経過し，合併建設計画の一定程度の進捗が図られてきたところでございますけれども，東部4地域は共通する話題が特に多いということから，大きく捉えて「まちづくり懇談会」の中でいろいろ議論していただき，政策提言などもしていただきたいということで，今回，このようにお示したものでございます。

細田委員がおっしゃられた地域個別の課題については，今まで支所に直接とか，各町会あるいは町会連合会等からいろいろな場面を通じて要望いただき，対応してきたところがございますので，今後も引き続き個別に支所に提言や要望をいただければと考えております。

松田会長 細田委員よろしいですか。

(はいの声)

松田会長 その他何かございませんか。

無いようでございますので、地域審議会も合併した平成16年度からスタートし、今回の開催で終了することとなりました。

ここで、15年間を振り返り委員の方々から感想などありましたら、ご発言をお願いしたいと思っております。

どなたか、お願いいたします。

ございませんか。急に言われてすぐにとということにもならないようですので、正副会長から感想を申し上げたいと思います。

最初に、松永副会長から感想をお願いします。

松永副会長 私は、東商工会からの推薦で地域審議委員に任命された尾関会長に代わり、途中から地域審議会委員になりましたが、すぐに地域審議会の副会長に推薦されまして、慣れないことなのでどうなるのかなと思っておりましたが、皆様方のご支援によりまして、何とか大役を果たすことが出来たのかなと思っております。

改めてお礼申し上げる次第でございます。ありがとうございました。

それと、私ごとで申し訳ありませんが、函館地区の天然コンブが異常なほどの減産となり、質問した経緯があります。先般の北海道新聞の記事に来年度の予算に対策費として1,200千円の予算が計上されていました。

函館市のコンブの生産が北海道で1番、大体4,500トンから5,000トンの水揚げあります。このうち、天然コンブは2割位の水揚げがあつたが、今は、1割もない位まで減産となっていますので、今回の予算も単年度でなく、水揚げが復旧するまで予算計上をしていただければ幸いと思います。

皆様、ありがとうございました。

松田会長 それでは、私から15年を振り返りまして、簡単に発表させていただきます。

私は、当時町会連合会の副会長から地域審議会委員となり、約半分位委員となっています。

15年前ですが、地方分権時代の中にあつて旧町村は歳入の大半を占めている地方交付税の減額や、税収の減少など財政的に本当に厳しい状況でありました。

それぞれの市町村では、町づくりを考えた時、合併により新たな自治体の枠組みを構築していくということが必要であつたわけでありまして。

合併建設計画は、合併後の速やかな一体感を推進し、住民福祉の向上や地域の特性に応じた振興策を図ろうとするものでありまして、合併に必要な事業に国も財政支援を行うなど、合併特例債を活用し財政運営の効率化を図ってきたところです。

合併建設計画は、5つの基本目標に基づき重要施策と各事業実施計画については、26年度までの10カ年の計画でございます。

戸井地域については、水産業の振興を始め、西部総合センターや東消防署戸井出張所庁舎、あるいは、瀬田来7号線、下水道の整備等主な事業がございましたが、特に、下水道事業については、戸井地区内での人口などを考慮すると町単独では出来ない事業でありましたが、合併によりできた事業もあります。

このように、全体的に計画どおりに実施され平成28年には概ね適正に執行されていると市長に答申書を手交したところであります。

また、今回は、期間延長後の27年から今年度までの5カ年の答申であります。すでに合併建設計画の執行については、前期10カ年の計画では市全体で76%が執行済みでしたが、戸井地域においては主立った事業は前期10ヶ年で計画どおり実施済みであり、延長5年間は、水産業の振興策が中心となって恒常的な毎年事業を計画どおり執行するということが主な事業でございましたので、計画どおり執行してきております。

私は、そういう意味で答申については前回と同じく延長5カ年についても、概ね適切に執行しているものと考えております。よろしく願いいたします。

以上簡単でございますが、私なりの感想を發表させていただきました。

松田会長 それでは、事務局から何かございますか。

事務局（泊澤主査） 皆様のお手元に、令和元年第2回の会議録を配付しておりますので、後程ご覧いただきたいと思っております。

松田会長 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

今回の地域審議会で終了となりますが、この間、委員の皆様方のご協力によりまして、スムーズに地域審議会の運営を行うことが出来ました。

改めて感謝申し上げます。

ありがとうございました。

以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。

会議顛末を記載し相違ないことを証するために、ここに署名する。

会 長

副会長